

# 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	ヨコハマ・エコ・スクール（YES） 環境出前講座		
題名・副題	「つかめる水」を作ろう		
月日・時間	8月19日（月） 11:00~12:00		
開催場所	どんぐり学童クラブ 横浜市神奈川区松見町		
部会・講師名	グリーン部会長 柳川三郎	参加数	31名 講師数 7名
写真			
	「どんぐり学童クラブ」のエントランス	地球の水循環や「つかめる水」を説明	
			
	不思議な「つかめる水」作りを体験	透明な水玉を手のひらに乗せた	
成果解説	<p>どんぐり学童クラブは、近隣小学校3校の学童たちが放課後の時間を楽しく過ごすための学童クラブ。今回、夏休みの子どもたちは午前中に31名集まって「つかめる水を作ろう」を体験しました。</p> <p>始めに、地球の水循環について、自然の水の多くは海水、海水が蒸発して雲になり雲が雨となって川や地下水になり、湖、ダムから人間生活に使える水になり、生活水はわずかであることを説明し、水の大切さを考えてもらいました。</p> <p>次に「つかめる水」に使う材料や作り方を説明。アルギン酸ナトリウムは海藻のネバネバからできており、アイスクリーム、ソース、人工イクラに使われている、乳酸カルシウムは、人間の歯や骨になるカルシウムで食べても安全。子どもたちは講師の指導で不思議な「つかめる水」作りを楽しみました。</p> <p>最後に、近年注目されている海に流れ込む廃プラスチックやビニールごみをウミガメやクジラなどが飲み込んで死んでしまうこと、死んだお腹の中から大量のプラスチックやビニールが出てきたことなどを説明して、プラスチックやビニールの使い方や捨て方を考えてもらいました。</p>		